

空 楽 々

「
く
ら
ら
」

2016

春



空間演出デザインコースの歩き方

—2016年度 新入生ガイダンス編

ようこそ、空間演出デザインコースへ。
学生生活のスタートを切ったものの、通信教育って、何かから手を付けて良いのか判らないという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。ということで、空デ生の過ごし方の一部をご紹介します。



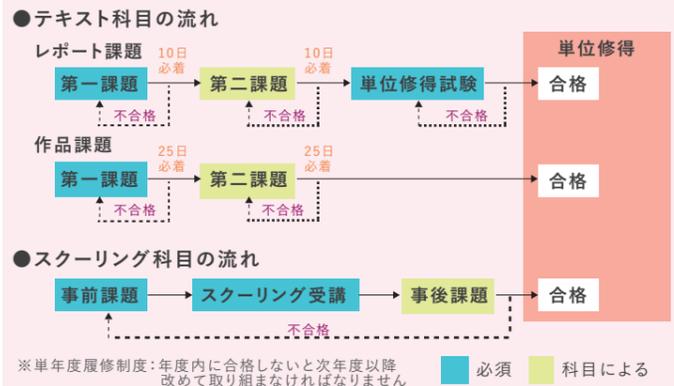
Point

年間予定を押さえる

通信生の一年は長いようで短いです。ちょっと気を抜くと、あっという間にレポートや作品の提出期限が来るし、事前課題が進まないうちにスクーリング直前になったり、単位修得試験の申し込み期間の終了間際になってしまう...

と言うことで、年度の初めから年間の募集期間や締め切り日を押さえておくことが何よりも重要になります。

でも、その合間に息抜きのイベントがあったりするので、上手くメリハリをつけて学生生活を過ごしてください!!



2012年から始まった「久美浜遊学旅行」では、ゴールデンウィーク中の三日間、京丹後市久美浜町にある学外施設「久美浜セミナーハウス」を借り切って学生・教員それぞれが自由な時間を過ごします。昨年度は「風部」がメンバー拡大で大盛り上がりとなりました!!

春のイベント 久美浜遊学旅行



春

夏期スクーリング期間（8月～9月）に併せて、瓜生山キャンパスでは通信生に向けた様々なイベントを開催しています。昨年度は全国公募展や瓜生山懇親会などが開催されました。また、空デでは、あじき路地看板デザインコンペの表彰式が行われました!!

夏のイベント 全国公募展・夏の交流会



夏



秋のイベント 空デエクスカージョン

2011年から秋に「空デエクスカージョン」というイベントが開催されるようになりました。単なる「秋遠足」ではなく、空間演出デザインという視点を織り込んだ学外活動となるよう、教員が場所や行程を思案していますので、学びながら楽しんでください。

秋



冬のイベント 東京懇談会

京都では夏に行われる懇談会ですが、東京では例年12月頃に開催されます。スクーリングが終了する前の時間帯から開始となるため、参加者が少ないときもありますが、スクーリングが終わってからぜひ!! 卒業生も参加し、思わぬ再会となる場合も。

冬

随時開講 オープンゼミ／初心者向けPC講習会／特別講義

空デではコース主催で月一回ペースでのオープンゼミを東京・京都で開催していますので、課題への質問や学習の進め方の相談（あるいは人生相談も!）がある方は気軽に足を運んでみてください。また、夏にはPCソフト（フォトショップやイラストレータ）の使い方の講習や、年間を通してデザイナーやアーティストを招いての特別講義も開催しています。



初心者向けPC講習会（東京）



特別講義「時代を繋ぐモノ作り」より

4

6・7月開講スクーリング申込（4/21-4/27）**[消印有効]** 受講予定有り 申し込み

レポートの締め切りは毎月10日【必着】、作品の締め切りは毎月25日【必着】
ただし、1月は25日の締め切りは無し。年度内最終締め切りは2/10です

第1回単位修得試験（6/5）

5

第1回単位修得試験申込（5/1-5/7）**[消印有効]** 試験予定有り 申し込み

6・7月開講スクーリング追加募集申込（5/20-5/25）**[消印有効]** 追加申込有り 申し込み

スクーリングは学校から募集通知が来ますが、単位修得試験は学校から通知が来ませんので、募集期間を忘れないようにしましょう

定員に満たない場合には追加募集がありますので、サイバーキャンパスで確認してみましょう（学校から通知は来ません）

6

8・9月開講スクーリング申込（6/1-6/7）**[消印有効]** 受講予定有り 申し込み

第2回単位修得試験（8/4）

7

第2回単位修得試験申込（7/1-7/7）**[消印有効]** 試験予定有り 申し込み

8・9月開講スクーリング追加募集申込（7/1-7/7）**[消印有効]** 追加申込有り 申し込み

8

10・11月開講スクーリング申込（8/1-8/7）**[消印有効]** 受講予定有り 申し込み

第3回単位修得試験（10/1）
第4回単位修得試験（10/2）

9

第3・4回単位修得試験申込（9/1-9/7）**[消印有効]** 試験予定有り 申し込み

10・11月開講スクーリング追加募集申込（9/1-9/7）**[消印有効]** 追加申込有り 申し込み

10

12・1月開講スクーリング申込（10/1-10/7）**[消印有効]** 受講予定有り 申し込み

第5回単位修得試験（12/3）
第6回単位修得試験（12/4）

11

第5・6回単位修得試験申込（11/1-11/7）**[消印有効]** 試験予定有り 申し込み

12・1月開講スクーリング追加募集申込（11/1-11/7）**[消印有効]** 追加申込有り 申し込み

12

2017年度学籍更新手続受付期間（12/1-1/20）**[必着]** 試験予定有り 申し込み

2・3月開講スクーリング申込（12/1-12/7）**[消印有効]** 受講申込有り 申し込み

第7回単位修得試験（2/4）
第8回単位修得試験（2/5）

1

第7・8回単位修得試験申込（1/1-1/7）**[消印有効]** 試験予定有り 申し込み

2・3月開講スクーリング追加募集申込（1/11-1/16）**[消印有効]** 追加申込有り 申し込み

2

2017年度卒業制作着手申請期間（3/1-3/15）**[必着]** 着手予定有り 申し込み

※卒業制作着手の方は絶対に忘れないように。また、年度末までに卒業制作仮要件がクリア出来るかを
確認しましょう。（本要件クリアなら問題無し!）

3

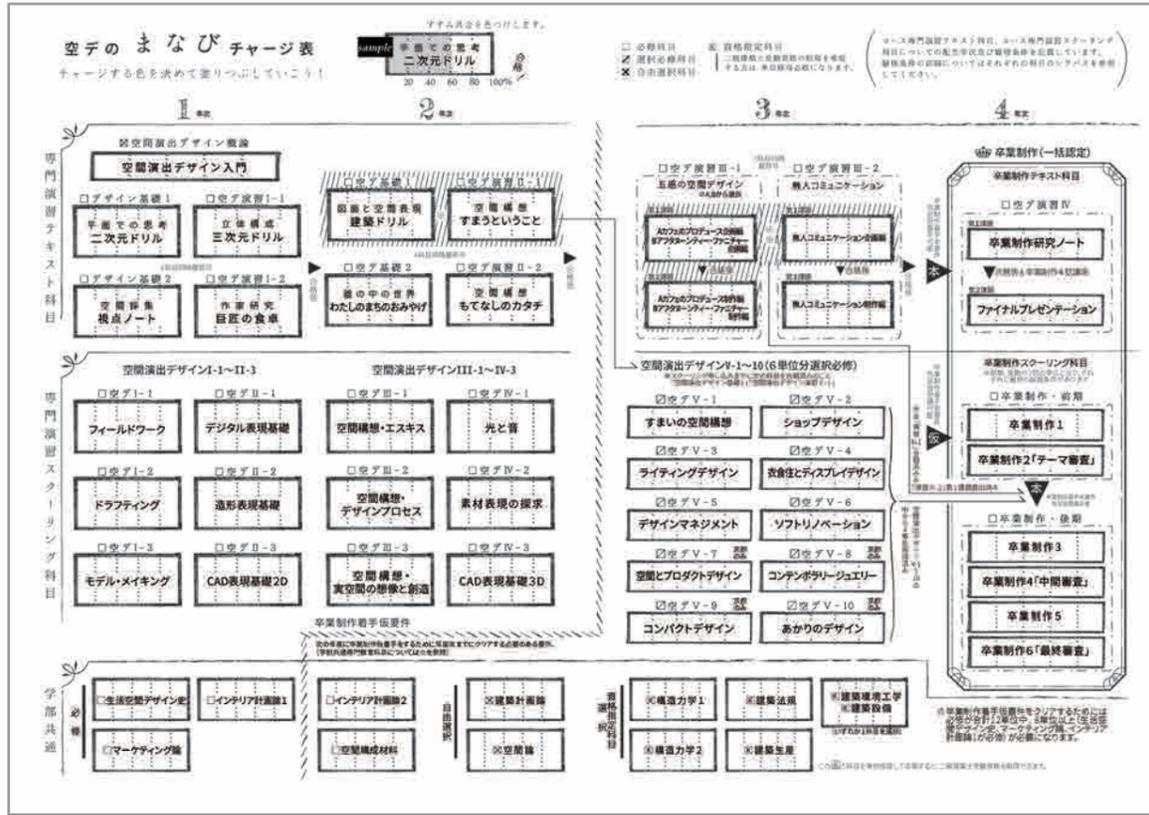
Point
履修状況
を押さえる

最短の在学期間で卒業したいと考えている方は勿論ですが、卒業に対する必修単位数が決まっていますので、入学当初に計画した履修計画通りに進んでいるかを都度チェックする必要があります。

そこで、空デの学習がどれだけ進んでいるかを各自チェックできるように、2015年度12月のスクーリングから「まなびのしおり」が配付されるようになりました。科目ごとに進捗状況が色塗りできるようになってますので、是非、活用してください。ただし、空デの学習以外の状況や取得済み単位数は「まなびのしおり」だけではチェックできないので、注意してください。

研究室スタッフがスクーリング中に進度・状況について個別に確認することがありますので、毎回スクーリングへ必ず持参しましょう。また、オープンゼミなどで質問や相談を行う場合にも持参・提示しましょう。各年次科目が全てクリアした場合、研究室スタッフに申し出てくれたら終了印を押してくれるそうです。まだお持ちでない方も今後のスクーリングでお渡しします。

テキスト・スクーリング科目の受講要件、そして卒業制作要件をクリアするためにも履修状況を押さえる事は必須ですので、忘れないように管理していきましょう。



Point
学習環境
を押さえる

京都の瓜生山キャンパスでは、キャンパス内に学生食堂や、ADストアなどの施設があるだけでなく、周囲にも画材店や多数の飲食店がありますが、外苑キャンパス内は食事ができる施設はなく、周囲に飲食店が少ない(日曜定休日のお店も)ため、事前に購入しておくなど、注意が必要です。

なお、外苑で長くお世話になったチシマ文房具店がこの3月に閉店し、今年度から東美・上野駅前店が出張販売していただくことになりました。

また、京都は近年年間を通して宿がとりづらくなったので、京都でスクーリングで受ける方はスクーリングの受講予定が決まったら、受講確定の前でも宿を予約した方が良いでしょう。ちょっと時間がかかりますが、滋賀県や大阪市の宿が空室のことも。大学までバスを利用する方は渋滞にも注意しましょう。朝はスムーズでも夕方に渋滞に巻き込まれるケースが多々あります。電や地下鉄などの迂回方法も事前にチェックしておいた方が良いでしょう。

Point
メリハリが
必要です

折角の学生生活ですから、お昼ご飯やスクーリング後のお疲れ様会など、日本全国から集まる学友たちとの交流の機会を利用して、いろいろなことを話してみましょ。時には教員も加わり学習以外のことや趣味が同じであるとか、昔近所に住んでいたとか、意外な接点が見つかったり、教員の過去の逸話が伺えるかもしれません。去年の12月には学生70名以上が集合し、大忘年会が行われました。



2016年度も「食デ」で行きましょう(笑)

空間演出デザインコース 特別講義2015
開催日：2016年2月14日(日) 講師：大野力



1: 「Infuse」が完成に至るまでの状況を解説中の大野先生
2~3: 受講者との質問のやり取り中

大野力先生のプロフィール (sinato web サイトより)
1976年大阪府生まれ、一級建築士。
金沢大学工学部卒業後にフリーランスを経て2004年に株式会社 sinato を設立。
建築・インテリア・インスタレーションアート等、様々な規模・用途のプロジェクトを国内外で幅広くデザインし、これまでに手がけた作品は約300に上る。

バレンタインデーの日曜日、外苑キャンパスにて空デ III-1「空間構想・エスキス」(東京)をご担当いただいている建築家の大野力先生 (sinato) をお招きしての空デ特別講義 2015 第3弾が開催されました。当日、大野先生が風邪のため、喉の調子が悪い状況ではありましたが、二年度専門スクーリング二日目ということもあり、他コースの方を含めて、多数の方に参加いただきました。

SOU や dwango などのオフィス、原宿の SCRAPBOOK、住宅、そしてミラノでの infuse やパリでの SPECTRUM などの写真やダイアグラムを見せて頂きながら、デザインにおける特徴やエピソードを交えて幅広い仕事の内容を紹介いただきました。

質疑応答では、様々なクライアントとどのような折り合いを付けているのかという質問があり、それに対して大野先生から、まず最初にプロジェクト固有のルール=ものさしを決めて、それをクライアントと共有することで価値観も共有できるという話をされました。そのために最初のプレゼン内容を綿密に計画して詳細にヴィジュアル化されているそうです。

また、いろいろな素材をどのように見つけて、選択しているのかという質問には、「ものさし」を共有したクライアントとの会話や過去の多岐に渡るプロジェクトでの検討で見つけた素材をストックしておくことで選択肢を増やすとともに、常に事務所スタッフと議論をすることで、チームとしての意識を高めておくとのことでした。個のデザインワークという観点だけでなく、クライアントとの関わりやチームとしての仕事の進め方という点で参考になる内容となりました。この春に新宿駅南口にオープンする商業施設「ニューマン (NEWoMan)」が大野先生の最新の仕事です。時間があれば脚を運んでみてください。

学習会報告

- 空デ2015年度生初学習会
開催日：2016年1月23日(土)~24日(日)
- 花房道場 第一弾を終えて
開催日：2016年2月20日(土)~21日(日)
- 家成先生とめぐる北加賀屋フィールドワーク
開催日：2016年2月27日(土)
- 東京デザフェス出展ミーティング
開催日：2016年3月6日(日)



「東京デザフェス出展ミーティング」
出展内容に対するディスカッション



「東京デザフェス出展ミーティング」
当日参加の学習会メンバー

DESIGN FESTA vol.43
<http://designfesta.com/>

+

ミカコバコ
@KAWAKUDE

- 会期：2016年5月14日(土)・15日(日) 11:00~19:00
- 会場：東京ビックサイト 西ホール全館
東京都江東区有明3-11-1
(最寄駅：りんかい線・国際展示場駅、ゆりかもめ・国際展示場正門駅)
- 空デ在校生・卒業生のオリジナル作品の出展をします。東京近郊の方は気軽に遊びに来てください。



2015年度
京都造形芸術大学（通信教育）
卒業・修了制作展
2016年3月13日（日）～20日（日）



尾池学長による内覧会風景。桐畑さんと水野さんが作品プレゼン中



桐畑 淳「BIWAPOGO プロジェクト
—琵琶湖のポイ捨てを無くす環境美化活動—」



水野 順子「多様な大地の記憶のかたち
—In Praise of the Land and its Gifts—」



西郷 香「MUKU —森の遊び箱—」



北見 志織「ONOMATOPE 旅遊 BOOK 66～谷根千～」



3月13日から20日までの8日間に渡って、瓜生山キャンパスの人間館 309a/309b の二つの教室を使用しての卒業制作展が開催されました。

前日の搬入日には卒業生全員が集合し、教員や学友のフォローを受けながら各自の作品展示・設営作業を行いました。一年間かけて制作した卒業作品を改めて見返すとともに、作品を見せるためにはどのようなアプローチをすればいいのかを再度考える機会になったのではないのでしょうか。

今回の卒業制作作品の中から四名へコース研究室から賞が贈られました。加えて、卒業制作展初日の尾池学長による内覧の結果、桐畑さんの作品がデザイン科全ての作品の中から学長賞に選ばれました。

また、Web 卒業制作展も同じ3月13日からスタートしています。こちらは開催期間が6月一杯までとなっていますので、京都の展示を見逃した方は是非卒業生達の力作をご覧ください。

京都造形芸術大学 通信教育部 デザイン科 / Web 卒業制作展
開催期間：3月13日（日）～6月30日（木）
<http://t.kyoto-art.ac.jp/websotsuten/>

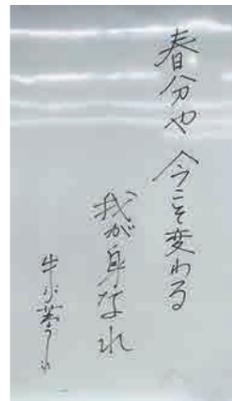
2016年3月19日、瓜生山キャンパスの春秋座で京都造形芸術大学・通信教育部卒業式、大学院学位授与式が開催され、空間演出デザインコースからは21名の卒業生が卒業証書を授与しました。

2015年度通信教育部 卒業式・学位授与式 —コース分科会—

卒業式では、卒業証書・修了証書の授与が行われた後、96歳の平田さんへ卒業証書授与が個別に行われ、退場の際には会場内の方々から大きな拍手が贈られました。世界最高齢の大学卒業生としてギネスブックに申請するとか。尾池学長が大学院に進学して在生としての記録を更新してほしいとお願いしたそうですが、あっさり却下されたそうです。

尾池学長からは、時間をかけてじっくりと観られた卒業制作作品の中から印象に残った作品の感想を述べられ、この中で、学長賞を取った桐畑さんの作品に対する意見として、ポイ捨てをする気持ちをどう変えていくのか、護岸を個人所有して岸辺に近寄る事ができない状況をどう捉えるかなど、様々なことを考えさせられたと述べられました。

卒業式終了後は、至誠館S11教室に移ってのコース分科会が行われました。田村先生からの卒業証書授与やコース賞の表彰などが行われた後、卒業生から一言スピーチでは、卒業までを振り返っての想いや、卒業後の希望などが述べられ、本人は勿論、その言葉を聞く側も感慨深いものがありました。そして、例年通りに川合先生の歓送の句が披露され、和やかな雰囲気の中でコース分科会を終了しました。



- 1: 桐畑さんには、学長賞・コース賞・商業施設技術団体連合会からの優秀賞が贈られました
- 2: 加藤さんには、瓜生山同窓会から同窓会賞が贈られました
- 3: 上田先生が在校生からの感謝状の代読とプレゼントの授与を行いました



デザインプロジェクト報告 『有馬富士セラミックガーデンプロジェクト』

デザインプロジェクト『有馬富士セラミックガーデンプロジェクト』に、空デのメンバーが約一年間、参画しました。
(文：岡本正人 2014年度卒業生 写真は参加者された方から提供によります)



見える範囲すべて有馬富士公園

このプロジェクトは、兵庫県にある有馬富士公園の土を採取してタイルを作り、再び公園内の修景整備に利用するという、市民交流・地域資源の活用プロジェクトです。

本大学院の卒業生によって企画されました。空デ卒制の最終審査でもお世話になっている松井利夫教授の指揮のもと、有志の陶芸・空デメンバーを中心にプロジェクトが行われました。



公園の土採取

プロジェクトの工程の中でも、タイルおよび空間デザインは、空デメンバーが担当しました。伝統的な三田焼の貴重な型を使ったタイルや、美味しそうな厚みのあるタイルをデザインし、公園を訪れる人たちに魅力を感じてもらえるデザインを目指しました。

タイル作りWSには200人を越える市民の方々に協力いただき、窯焼き時には穴窯のある久美浜へ二泊三日の窯焚き旅行(徹夜で窯焚き)も行われ、冬の寒さの中で無事に施工も完了しました。



一枚一枚が手作り



施工の風景

空デ以外の方々と横のつながりも作りながら、現地調査・土の採取・デザイン・タイルづくり・焼成・施工という、一連の流れすべてに関わることができました。



施工完了

今年もまた、別内容のプロジェクトが行われるようです。空デが関わられるようであれば、またサイバーキャンパス等で告知されるかと思えます。なかなか大学の課題では関わることのできない貴重な経験のプロジェクトなので、奮ってご参加ください。

KUDEオープンゼミ



京都のオープンゼミ光景

オープンゼミでは、履修方法やテキスト科目、その他なんでも相談を受け付けています。気軽に相談に来てください。

■京都

日時：2016年5月8日(日) 10:00～12:00
 2016年6月11日(土) 17:00～19:00
 2016年7月30日(土) 12:00～14:00
 2016年8月6日(土) 10:00～12:00※

会場：瓜生山キャンパス人間館1階ラウンジ
 担当教員：上田篤、他(予定)

■東京

日時：2016年5月15日(日) 10:00～12:00
 2016年6月18日(土) 17:00～19:00
 2016年7月23日(土) 17:00～19:00
 2016年8月11日(木・祝) 14:00～16:00※

会場：東京外苑キャンパス1階エントランスホール
 担当教員：川合健太、他(予定)

※8月のオープンゼミは「初心者向け PC 講習会」と合同開催を予定しています。(場所はPC教室を予定してます)

事前申し込みは不要です。参加希望者は時間内に直接会場へお越しください。また、日程・会場が変更となる場合がありますので、サイバーキャンパスで事前に確認してください。

2016年通信教育部 真夏の芸術祭



昨年度は空デ卒業生(鈴木陽規さん)が優秀賞を受賞

瓜生山懇親会
8/6(土)開催!!

通信教育部の真夏イベントと言えば、卒業生・修了生を対象とした全国公募展がメイン企画でしたが、2016年度から在生も参加できる新企画アートフェア「アート・マルシェ」が開催されることになりました。この企画は、現役、既卒を問わず、また個人、グループどちらでもエントリーできますので、仲間を誘って申し込んでみるのはいかがでしょうか。詳しくは『雲母』の2016年2月号、または下記のサイバーキャンパスの記事を確認してください。(エントリーシートへリンクしていません)

http://kirara.cyber.kyoto-art.ac.jp/event/html/event_652.html

■第7回全国公募展(2016年8月6日～8月20日開催)

応募期間：2016年6月27日(月)～7月2日(土)【必着】
 応募資格：通信教育部卒業生 または 大学院(通信教育)修了生
 ※グループ可

募集作品数：

- ①コンペ部門(70点) →平面、立体などの作品
- ②プレゼンテーション部門(10点) →研究、調査などの発表

出展料：無料

■アートフェア「アート・マルシェ」(2016年8月6日～8月7日開催)

応募期間：2016年6月27日(月)～7月2日(土)【必着】
 応募資格：通信教育部・大学院(通信教育)の在生、卒業生・修了生
 ※正科生のみ

募集作品数：10企画

出展料：無料

第7回全国公募展テーマ《スポンジ》

ときどき自分のからだのスポンジだったと思うことがある。外から内にどの孔からも浸透してくる。内から外へとどの孔からも浸透していく。内も外もいつも すく ならず等質なものが湿潤している。たっぷり吸いこんで、たっぷり吐きだす。そんなふう想像しているとき、目や耳は隘路に見えてくる。癖のついた偏った狭い通路だ。網膜にうつる映像もよそよそしいし、鼓膜にとどく振動もしらじらしい。そう、スポンジになってみよう。スポンジになったつもりになってみよう。そして、作品もスポンジにできないのか。

空デ遊学旅行2016



「空デ遊学旅行2015年」の一コマ

2016年度も丹後半島・久美浜の大学セミナーハウスを利用した「空デ遊学旅行」を開催します。

大学のカリキュラムとは関係なく、空デの皆さんが集い、遊び、食べ(飲み?)、学ぶ。そんな時間が過ごせればと思います。(決まったプログラムなどは一切ありません)空デに所属する方であればどなたでも参加可能です。ふるってご参加ください。行きは京都駅に集合し、貸切バスでセミナーハウスまで移動します。帰りは久美浜駅での解散となります。

参加希望の方はサイバーキャンパスのコース掲示板を確認のうえ、参加申し込みを行ってください。

※参加申込期日【4月18日(月)中】

【日程】

2016年4月29日(金・祝)～5月1日(日)

※最終日の5月1日はセミナーハウスもしくは近隣で昼食後、貸切バスに乗り久美浜駅で解散。

【会場】

久美浜セミナーハウス
 〒629-3424 京都府京丹後市久美浜町蒲井52-1

【参加者(予定)】

田村穂、上田篤、川合健太、寺尾文秀、その他教員や空デ在生、卒業生

【持参物】

- ・筆記用具、カメラなど各自記録に必要なもの
- ・健康保険証もしくは写し
- ・雨具
- ・2泊3日の宿泊準備(着替え、大小タオル、歯ブラシなど)
- ・現金合計12,000～13,000円程度(現地が必要となる金額です)
 [現金の内訳]
 - セミナーハウス利用費=日数に関係なく一律2,000円
 - 3日間(4/29夜、4/30朝・昼・夜、5/1朝)の食費=約5,000円程度
 - JR京都駅からセミナーハウスまでの片道(貸切バス)交通費=約4,000～5,000円程度
 - セミナーハウスからKTR久美浜駅までの片道(貸切バス)交通費=約1,000円程度
- ・遊学道具(ex. 田村の場合「点描画材」、上田の場合「中華鍋」、川合の場合「歳時記」、寺尾の場合「電動ドリル」など、各自遊び道具の持参を推奨します)
- ・その他、嗜好品(必要な方のみ)

【連絡事項】

- ・セミナーハウス付近は小売店などありませんので、必需品がありましたら各自でご用意ください。
- ・自家用車での参加は不可とします。必ず、行きはJR京都駅からの貸切バス、帰りは京都丹後鉄道久美浜駅からの公共交通機関を利用してください。

編集室から



東京の春日部先生にも後日贈られました



寺尾先生を西川さんが撮影中

●今回の表紙は卒業式の後に行われた謝恩会から。西川さんの卒業制作「京彩集折紙」(京都の建物から色を採取した折紙をお土産として提案)のデザインコンセプトを同じ卒業生の水野さんプロデュースにより、ネクタイやTシャツなどのグッズにして教員へのプレゼントしました。そのグッズを包む紙袋も並河さんの初の似顔絵イラスト入りというもの。卒業生のおもてなし力に感激しました。改めて、ご卒業おめでとうございます。

●「空楽々」もコース公認冊子となって二年目に突入します。サイバーキャンパス上から実際にどのくらいの方が閲覧いただいているのか、一抹の不安がありますが、気を緩めずに制作していきたいです。また、在校生・卒業生のみなさんからの記事の提供をお待ちしております。



もてなし時間

「商品企画と自然環境」

商品企画するとしたら、どんな事にこだわるだろう。もちろん、決まった予算の中でコストの割り振りや利益などを加味するのは当然として、たとえば、パッケージや販促活動にこだわって効率的に利益あげるのか。もしくは、商品の在り方や中身にこだわってニッチな需要をつかむのか。はたまた、すべての事にこだわるとうなるだろう。手間暇のわりには利益があまりでないかもしれない。一概に言えないが、いずれにしても、どんな事にこだわるかは大変悩むところである。

私はKUDEを築立ってから事業をはじめたのだが、商品企画するときは、まず在り方にこだわるようにしている。在り方といっても大したことではなく、自然環境への配慮を最優先に考えた上で、商品企画するというシンプルなことである。

たとえば、商品に使用する素材は、資源を一方的に消費するようなものはさけて、自然素材の中から循環的に採取可能なものを選択するようにしている。また自然素材といっても人体に有害なものも

多いため、さらに素材を厳選しなければならぬ。

商品を製造する過程は自然環境に配慮できているのかという問題もある。たとえば、オートメーション化された製造工程が自然環境にやさしいだろうか。機械の製造や維持、エネルギー消費が自然環境に大きな負荷をかけてしまう。そこで、可能な限り人の手で製造がおこなえる構成を考えてみる。

そう言ったある種のガイドラインを自らに課しながら、これに準じるかたちで具体的な商品の構想を練ってゆくのである。目には見えにくい部分へのこだわり。だからその在り方。自然素材の本当に良いものを探求したいという想いで、一歩一歩着実に進んでゆければと願う。

文・写真

二〇一三年度卒業生 北村 謙五